

## 岡山醫學會彙報

### 岡山醫學會通常會

同會は本月二十日午後三時より岡山醫學專門學校に於て開會す舟岡副會長開會を報し直ちに左の演説に移る。

第一席 十二指腸圓形潰瘍ニ就キテ

白坂正吉君

十二指腸潰瘍は統計上漸次その數を増し甚だ危険なるのみならず而も本症と胃潰瘍とは豫後竝に治療上より嚴密なる鑑別を要すべきことを切言しその實驗例に就きて報告せり、尙ほ後日本誌上を藉り詳細に互りて論述すべし。(自抄)

第二席 振子様扁桃腺ニ就キテ扁桃腺乳嘴腫ノ

一例

吉田千束君

振子様扁桃腺の疑義に關する私見を述べ且所謂振子様扁桃腺と稱せらるべき二例につき組織的検査を行ひ一つは乳嘴腫にして他は扁桃腺の限局性肥大なることを知れ

りこれ等はユースツ氏の唱へし振子様扁桃腺と區別して論ずるの當を得たるものなること竝に同氏の症例に於けるが如きものにのみかゝる名稱を附するの學問的なる旨を述べたり猶ほ後日本誌上その詳細に涉りて論述せんとす。(自抄)

第三席 鼻腔内ニ發生セシ齒牙ノ「デモンストラチ

オン」

吉田千束君

十七歳の女の左鼻腔内鼻底部に發生せし犬齒につき

「デモンストラチオン」をなせり。(自抄)

右終りて閉會したるは午後四時半なり。